

富士通 UNIX サーバ「SPARC M10」での統合レポート管理システム BSP-RM の動作検証

1. 検証目的

富士通製 UNIX サーバ SPARC M10-1/Solaris 10 において、BSP-RM が問題なく動作することを検証する。

2. 検証期間

2018 年 8 月 16 日～ 2018 年 9 月 12 日

3. 検証場所

ユニリタ社内より、富士通検証センターへのリモート接続にて検証。

4. 検証環境

4.1 ハードウェア

SPARC M10-1

OS : Oracle Solaris 10 (1/13)
CPU : SPARC64 X+ 3.2 GHz
メモリ : 128GB (16GB x8)
HDD : 600GB

4.2 ソフトウェア

BSP-RM for Solaris V1.8.0Lv01

5. 検証内容

SPARC M10-1/Solaris 10 において以下を検証する。

- ① BSP-RM のインストール
- ② BSP-RM の標準機能の動作確認
 - レポートの格納/仕分け
 - レポートの出力/配信
 - レポートの保存管理
 - マスタメンテナンス

- 運用日管理
- 実績管理

6. 検証結果

- ① 正常にインストールできることを確認しました。
- ② 標準機能が問題なく動作することを確認しました。

これらの結果より、SPARC M10-1/Solaris 10においてBSP-RMが問題なく動作することを確認しました。

7. お問い合わせ先

株式会社ユニリタ (<https://www.unirita.co.jp/>)

以下のお問い合わせフォームよりお問い合わせください

<https://www.unirita.co.jp/inquiry.html>

以上